
喫煙率の減少及び受動喫煙防止に 向けた取組について

広島市健康福祉局 保健部 健康推進課

目次

01 分煙施設〔アリスガーデン（実証実験）、公衆喫煙所6か所〕

における取組結果

02 令和8年度 of 取組

01 分煙施設における取組結果

分煙施設に、禁煙に関する啓発ポスターを掲示

令和7年12月10日(水)に実証実験で設置するアリスガーデンの分煙施設及び市内の公衆喫煙所6カ所において2種類の啓発ポスターを掲示し、啓発の効果検証を実施している。

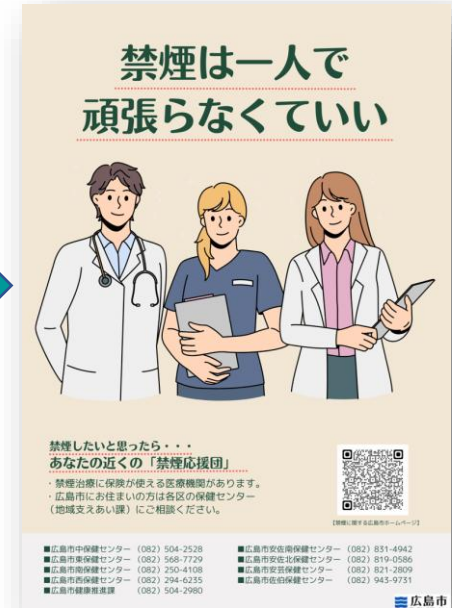
啓発ポスターは ① 喫煙の害に関する啓発、② 禁煙のサポート体制についての2種類を掲示している。



(① 喫煙の害に関する啓発のポスター)



【分煙施設内のポスター掲示の様子】



(② 禁煙のサポート体制についてのポスター)

01 分煙施設における取組結果

各月のアクセス件数

■ アリスガーデンのアクセス件数

	平日	土曜日・日曜日	合計
令和7年12月	28	1	29
令和8年1月	27	0	27
令和8年2月	7	0	7
合計	62	1	63

■ 公衆喫煙所6か所のアクセス件数

	平日	土曜日・日曜日	合計
令和7年12月	18	13	31
令和8年1月	11	7	18
令和8年2月	14	4	18
合計	43	24	67

1 アリスガーデンは平日にアクセスが集中している

2 公衆喫煙所は土曜日・日曜日にもアクセスされている

3 アリスガーデンは6か所の公衆喫煙所の合計件数と同等の件数であった

・ 喫煙者の18.6%※の人がタバコをやめたいと思っており、今回の結果で一定のアクセスがあったことから分煙施設における禁煙啓発は効果があると考えられる。

※ 令和6年「国民健康・栄養調査」

・ アリスガーデンは若い人の利用者が多いことが推測されることから、QRコードを活用した啓発の効果が高かったと考える。

02 令和8年度の取組

イエローグリーンライトアップキャンペーン

令和7年度、世界禁煙デーおよび禁煙週間(6月1日~6日)に合わせ、エディオンピースウイング広島において、広島市と広島県医師会が協働して、「イエローグリーン」に込められている「受動喫煙をしたくない、させたくない」という思いを、「イエローグリーンライトアップキャンペーン」を実施した。

令和8年度も5月31日の世界禁煙デーに「イエローグリーンライトアップキャンペーン」を実施する予定である。

エディオンピースウイング広島
ライトアップの様子



02 令和8年度の取組

スポーツ観戦の場での普及啓発

20歳未満の喫煙防止及び受動喫煙防止を広くPRするため、昨年度に続き本市が作成した20歳未満の禁煙、受動喫煙防止の啓発動画をマツダスタジアム及びエディオンピースウイング広島の大型ビジョンで放映する。



マツダスタジアムでの放映の様子



02 令和8年度の取組

マツダスタジアムにおける新たな取組

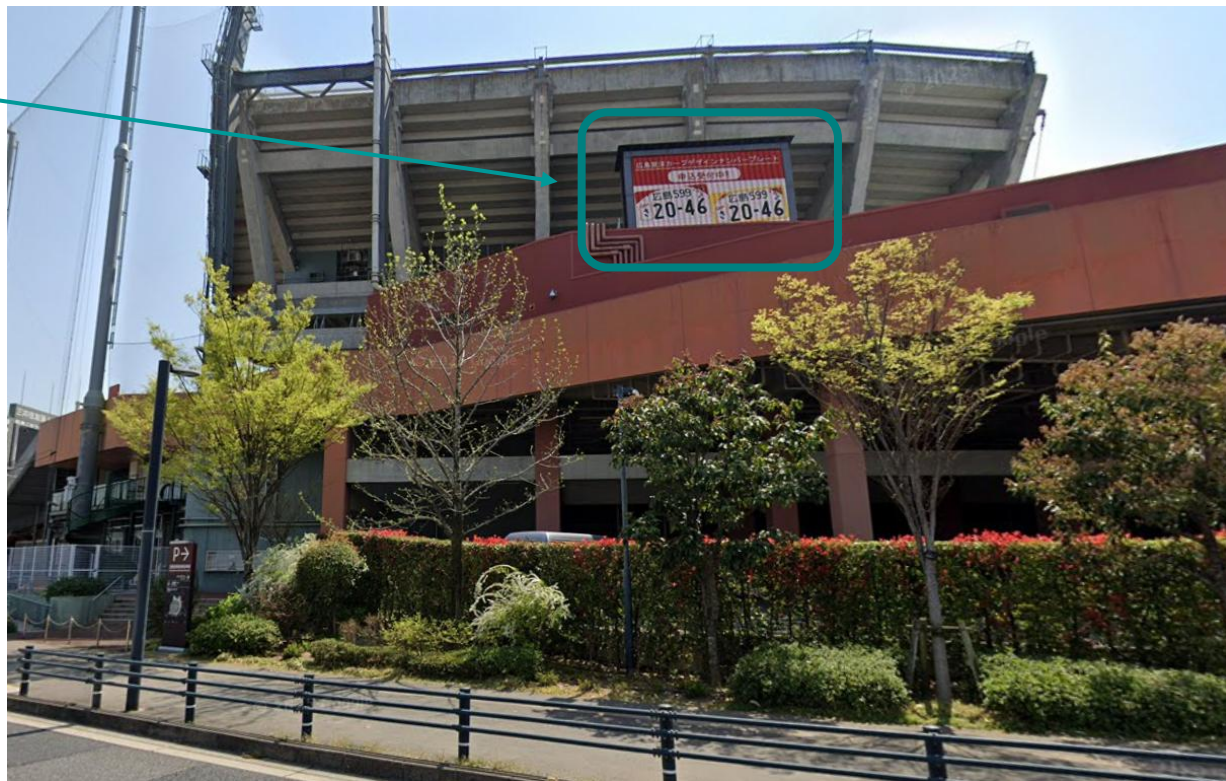
マツダスタジアムのJR側得点表示板に受動喫煙防止及び20歳未満の禁煙について啓発画像を掲示することで、より一層の啓発を図る。

このモニターはJR側に掲示されており、球場の外からも見える大きさであるため啓発の効果が期待される。

このモニター

- ・ 7秒間で2枚の画像掲示
- ・ 6:00~24:00に掲示
(試合中は除く)

マツダスタジアムの様子



02 令和8年度の取組

モニターに掲示する画像①

コンセプト

受動喫煙防止に関する啓発



背景の色は
イエローグリーン

02 令和8年度の実組

モニターに掲示する画像②

コンセプト

20歳未満の禁煙に関する啓発

20歳未満のタバコは



警告色の赤と黄色を
基調とした画像

20歳未満の喫煙は法律で禁止されています

02 令和8年度の取組

医療機関ポスター掲示

医療機関の待合室に掲示する禁煙治療を啓発するポスターを作成する。

喫煙者が禁煙に関する情報をアクセスできるようにQRコードを掲示するとともに、かかりつけ医への相談を促す内容としている。

分煙施設の啓発ポスターを
医療機関向けに修正

かかりつけ医への
相談を促す内容

**禁煙は一人で
頑張らなくていい**

禁煙したいと思ったら・・・
かかりつけ医にご相談ください

- ・禁煙治療に保険が使える医療機関があります。
- ・禁煙補助薬を使うことで離脱症状が抑えられ、比較的楽にやめることができます。

禁煙について
広島市ホームページ

02 令和8年度の取組

■ 特定健診受信者への個別通知

令和6年度実績

■ 個別通知送付者数 1,818人

■ 通知を行った1,818人のうち、**139人(7.5%)がCOPD関連で医療機関を受診した。**

(国保データベースシステムにて確認)

啓発通知が**医療機関受診の動機付け**になっている。

国保加入者に対して、特定健康診査受診時の禁煙支援が有効であると考えられるため、健診受診者のうち喫煙者に対してCOPD(タバコ肺)や禁煙に関する情報提供をするための通知を送付し、医療機関の受診へつなげる。

COPD

Chronic Obstructive Pulmonary Disease

まん せい へい そく せい はい しつ かん
慢性閉塞性肺疾患

ご存知ですか？
肺の生活習慣病



COPDってどんな病気？

COPDは主にタバコの煙のような有害物質を長期間吸い込むことで起こる肺の病気です。これまで「肺気腫」や「慢性気管支炎」といわれていた疾患もCOPDに含まれます。重症化すると、少し動くだけでも息切れしてしまい、酸素吸入が必要になるなど、生活に大きく影響してしまいます。さらに悪化すると呼吸不全や心不全を引き起こす命に関わる病気です。



COPDは喫煙が主な原因

COPD患者の約90%には喫煙歴があり、タバコの煙が最大の危険因子です。



COPDになると肺は完全には元に戻らない

肺の機能は一度壊れてしまうと完全には元の状態に戻りません。



受診していない人が多い
患者数は約530万人といわれていますが、実際に医療機関を受診している人は約22万人。受診していない人が多数いると考えられます。

要注意！～その症状、COPDのサインかも～

- 長引く咳や痰
- 階段や坂道で息切れがする
- 風邪がなかなか治らない
- 呼吸のたびにゼイゼイ、ヒューヒューと音がする



COPDは長期間かけて肺機能が低下するため、自覚しにくい病気です。

COPD早期発見のためのリスクチェック

まずは自分のリスクを
知りましょう



COPDスクリーニングのための質問票 (COPD-Q)

問1 現在おいくつですか？

- 40～49歳 0点 50～59歳 1点 60～69歳 2点 70歳以上 3点

問2 かぜをひいていないのに、痰(たん)がからんで咳(せき)をすることがありますか？

- いつも 1点 ほとんどいつも 1点 ときどき 1点 まれに 0点 ほとんどない 0点

問3 走ったり重い荷物を運んだりしたとき、同年代の人と比べて、息切れしやすいですか？

- はい 1点 いいえ 0点

問4 この一年間で、走ったり、重い荷物を運んだりしたとき、ゼイゼイやヒューヒューを感じることはありませんか？

- いつも 2点 ほとんどいつも 1点 ときどき 1点 まれに 0点 ほとんどない 0点

問5 これまで、タバコをどのくらい吸いましたか？ () に数字を記入し、計算してください。

- 1日の平均本数() × 喫煙年数() = 合計()
- 吸わない 0点 1～399 1点 400～999 2点 1,000以上 3点

各質問の点数を足して合計点を計算してください。

問1 + 問2 + 問3 + 問4 + 問5 = 合計

合計点が**4点以上**でCOPD(慢性閉塞性肺疾患)にかかっている可能性があります。医療機関を受診し、呼吸機能検査を受けることをおすすめします。



COPDは早期発見・早期治療で進行、悪化を防ぐことができます。リスクチェックで4点以上の人や、3点以下でも呼吸に問題があると感じている場合は、かかりつけ医に相談し、必要に応じて呼吸器の専門医を紹介してもらいましょう。

02 令和8年度の取組

■ 禁煙指導に関する研修会

禁煙支援の担い手となる保健師等のスキルアップを目的として、禁煙治療の実際や禁煙支援のあり方等について学び、実践に役立てるためのセミナーを開催した。

- 開催日** 令和8年2月27日(金)
- 共催** 広島市・広島産業保健総合支援センター
- 対象者** 産業保健に携わる保健医療関係者
各区保健センター保健師 等
- 方式** 対面及びWEB(ハイブリット)
- 講師** 広島市産業保健総合支援センター
産業保健相談員 津谷 隆史 氏
(津谷内科呼吸器科クリニック 理事長)

➡ **参加者 60人**



・ とても満足した。禁煙支援の最新エビデンスを整理して学ぶことができ、日々の支援にすぐ活かせる内容だった。

参加者の声 ・ 行動変容ステージモデルに合わせた禁煙支援の面談ポイントを学び実務に活用したいと思った。

・ 禁煙補助薬を活用した禁煙治療の理解が深まり禁煙治療を勧めるのに自信がついた。

02 令和8年度の取組

■ 受動喫煙防止に向けた喫煙対策に関する施設調査

市内の健康増進法第28条の対象施設における受動喫煙防止対策等の実施状況を把握するとともに、健康増進法の遵守に向けた啓発を行う

調査票 (予定)

- ・回答は、選択項目の中から当てはまる番号を○で囲んでください。
- ・令和8年10月1日現在の状況についてご回答ください。
- ・貴施設が複合施設に入居している場合は、貴施設が管理・運営する範囲(共用部分を除く)についてご回答ください。

調査地域 広島市全域

調査対象 無作為に4,000施設を抽出

調査方法 郵送配布・郵送回収

調査期間 令和8年11月(予定)

問1 貴施設(調査票が届いた施設)の種別をご回答ください。【1つに○】

1 保育所・幼稚園、小・中・高等学校	12 劇場・映画館、興行場
2 大学・専修学校	13 コンビニエンスストア
3 病院・診療所	14 理容院・美容院・エステ等美容施設
4 薬局	15 ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設
5 鍼灸院	16 ホテル・旅館
6 美術館・科学館・資料館・図書館	17 飲食店 <small>〔既存特定飲食提供施設に該当する〕</small>
7 スポーツ施設	18 飲食店 <small>〔既存特定飲食提供施設に該当しない〕</small>
8 老人ホーム等社会福祉施設	19 オフィス・事業所
9 金融機関、郵便局	<small>〔事務所、工場、作業所、倉庫、配送センター、配食・持ち帰り専門の飲食業、サービス業(1~18以外) 1~18の施設の管理・補助的経済活動を行う事業所〕</small>
10 デパート・ショッピングセンター・総合スーパー	
11 小売店・スーパーマーケット	20 その他()

- 複合施設に入居する場合 ⇒ 貴施設が管理・運営する施設種別を選択してください。
例) ショッピングセンター内のスーパー ⇒ 「11 小売店・スーパーマーケット」として回答
ホテル内にあるレストラン ⇒ 「飲食店(17または18)」として回答
- 17、18の 既存特定飲食提供施設 とは? ⇒ 次の①~③をすべて満たす施設です。
 - ①令和2年4月1日以前から営業している
 - ②客席面積が100㎡以下
 - ③資本金または出資の総額が5千万円以下

02 令和8年度の取組

■ 受動喫煙防止に向けたアストラムライン本通駅における啓発

受動喫煙防止についてアストラムライン本通駅のデジタルサイネージにおいて啓発を行う。

- ・ デジタルサイネージに掲出
- ・ 15秒間で1枚の画像掲示

令和7年度の様子

